

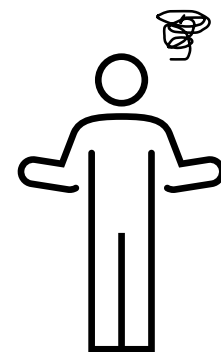
女性が声をあげやすい社会に

制度

ジェンダー
意識

言いにくい = 頼りにくい

心身



提案

声をあげやすい社会にしませんか？


例：積極的な発言

「イエス」「ノー」を堂々と言う など

構成

1. 家庭の傾向 

2. 企業の傾向 

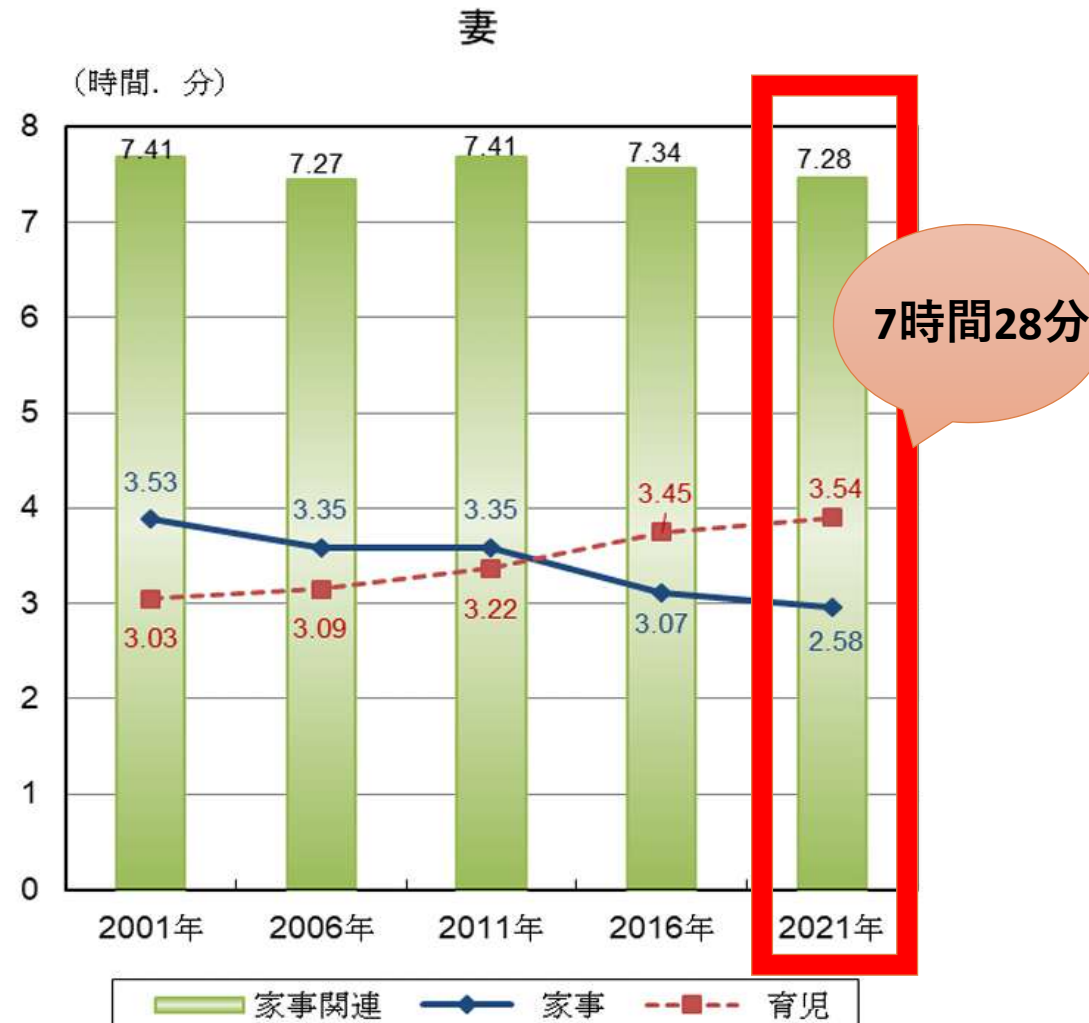
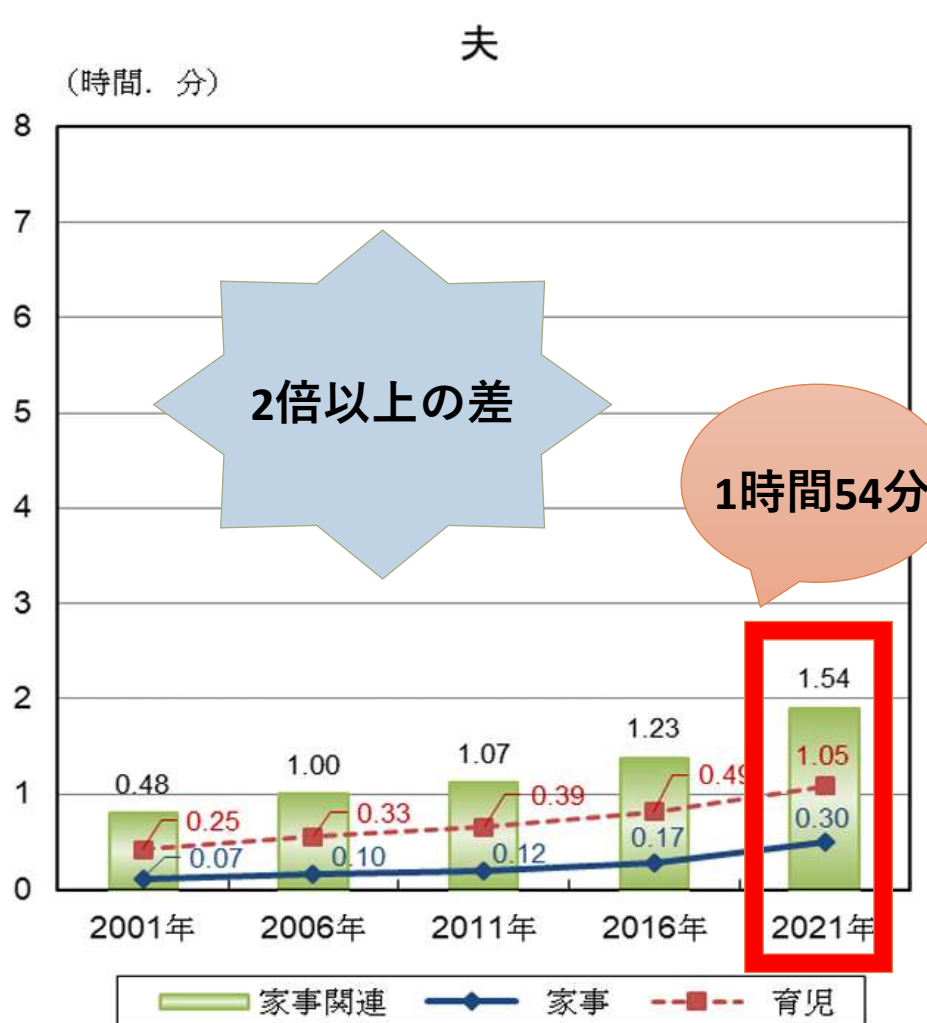
3. 文化的背景 

• 私たちができる具体的な行動

1. 家庭の傾向

引用文献②

図1 夫・妻の家事関連時間の推移（調査票 A による結果）
（2001 年～2021 年）－週全体平均、6 歳未満の子供を持つ夫婦と子供の世帯



家事育児関
連の時間の
差

我慢するのが当たり前

意見を言いづらい



男女への固
定概念の根
強い残り

役割意識

2. 企業の傾向 引用文献③

賃金格差



性、年齢階級別賃金 (2022年)

女性の管理職の割合

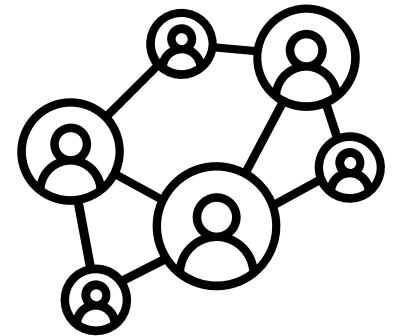
引用文献④




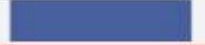









注：母数は有効回答企業1万1,503社。2021年7月調査は1万992社。2020年7月調査は1万1,732社

3. 文化的背景： 北欧と比べて

- 北欧諸国では男女平等が社会の共通認識となっている
- 女性の社会参加と発言が自然に受け入れられている
- 近年は若い女性を中心に「我慢より自己表現」を重視する意識が広がっている



- 日本は118位と低い
- 北欧は:スウェーデン6位
ノルウェー3位と
上位
- 北欧では女性の社会進出
が進み、発言が自然に行
われている

Rank	Economy	Score		Score change from	Rank change from
		0-1, 1=parity		2024	2024
1	Iceland	0.926		-0.010	-
2	Finland	0.879		0.004	-
3	Norway	0.863		-0.012	-
4	United Kingdom	0.838		0.049	+10
5	New Zealand	0.827		-0.008	-1
6	Sweden	0.817		0.001	-1
7	Republic of Moldova	0.813		0.023	+6
8	Namibia	0.811		0.006	-
9	Germany	0.803		-0.006	-2
10	Ireland	0.801		-0.001	-1
118	Japan	0.666		0.003	-

「2025年版グローバル・ジェンダー・ギャップ指数
(ランキング)」 引用文献⑦

北欧 引用文献⑧

- 「意見を言う＝主体性」として肯定される文化
- 多様な意見の発信が自然で、積極的に自己表現が行われる



日本

- 主体性は重視されているが、「空気を読む」「出しゃばらない」ことが美德とされやすい
- 多様な個性を受け入れるオープンさは北欧ほど強くない面がある



このような価値観の違いが、日本社会における「声をあげにくさ」を生み出す要因の一つと考えられる。

具体的な行動

日常のモヤモヤを書き出す

- 自分自身の無意識の偏見に気づくきっかけとなる

私ばかり...

これって当たり前？



SNS・ポスターによる発信

- 日常のジェンダー違和感をテーマに投稿を作成
- イラストや短い言葉で「気づき」を共有
- 否定ではなく「共感」を大切にした発信を意識



① 20XX / 〇月△日 / 場所 / 状況

② モヤモヤしたこと (できるだけ具体的に)

③ そのときの気持ち

④ “当たり前”だと思っていたこと

⑤ 他の選択肢があったら?

⑥ 一言メモ (気づき・問い)



“声をあげる”ことは、
特別な人の特別な行動じゃない。

日常の“当たり前”に気づき、
問い直すことから。



引用文献：

①「男女共同参画社会に関する世論調査」（令和6年9月調査） | 内閣府（閲覧日：2025年11月23日）

https://survey.gov-online.go.jp/women_empowerment/202502/r06/r06-danjo/

②「我が国における家事関連時間の男女の差 ～生活時間からみたジェンダーギャップ～」 | 総務省統計局（閲覧日：2025年11月23日）

<https://www.stat.go.jp/info/today/pdf/190.pdf>

③「一般労働者の月額賃金における男女格差が2年連続で縮小」 | 労働政策研究・研修機構（JLPT）（閲覧日:2025年11月24日）

https://www.jil.go.jp/kokunai/blt/backnumber/2023/05/kokunai_01.html

④「女性管理職の割合9.4%に上昇」 | PR TIMES（閲覧日:2025年11月24日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000529.000043465.html>

⑤「令和3年社会生活基本調査の結果(調査票A)」 | 総務省統計局（閲覧日：2025年11月23日）

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/pdf/gaiyoua.pdf>

⑥「令和3年社会生活基本調査の結果(調査票A・B)」 | 総務省統計局（閲覧日：2025年11月23日）

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/kekka.html>

⑦「グローバル・ジェンダー・ギャップ・レポート2025」 | 世界経済フォーラム（閲覧日：2025年11月24日）

<https://jp.weforum.org/publications/global-gender-gap-report-2025/>

⑧「男女共同参画に関する4か国意識調査」（日本・アメリカ・スウェーデン・ドイツ） | 内閣府（閲覧日：2025年11月24日）

<https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/ishiki/gaiyou.html>